

派遣概要

「ウィキペディアタウン」を実施し、幅広い世代の住民が交流しながら地域情報を世界に向け発信したり、図書館がICTを活用した地域の情報発信拠点となる等、シビックプライドの醸成に成功した。

- (1) 背景
- (2) 支援内容
- (3) 支援成果

状況・課題

- ・市民による地域情報化を推進
- ・市民による地域に関する情報を発信・共有できる基盤を検討



対応アドバイザー 青木 和人

支援分野 デジタルアーカイブ／図書館
派遣回数 計3回（実地・オンライン）

ウィキペディアタウン亀山
支援①：イベント企画・運営設計支援
支援②：編集作業支援

成果①：地域情報のウィキペディアを通じた世界発信

- ・学生から高齢者まで幅広い世代の市民が、現地調査を行ったうえで市民自身の手により亀山の地域情報を発信。

成果②：市民の地域情報発信拠点としての新たな機能の実現

- ・従来の「知の蓄積」の役割だけでなく、ICTによる「知の発信」へと役割を広げ、様々な市民と共に地域情報化を実践するための情報ハブ機能を果たす。



ウィキペディアタウン亀山

派遣概要

「ウィキペディアタウン」を実施し、幅広い世代の住民が交流しながら地域情報を世界に向け発信したり、図書館がICTを活用した地域の情報発信拠点となる等、シビックプライドの醸成に成功した。

(1) 背景

亀山市立図書館では、市民の情報発信拠点として「ウィキペディアタウン亀山」を開催。ICTを活用した広報手段として情報収集・編集・公開のプロセスを学ぶとともに、**市民による地域情報化**を推進し、自主的に地域に関する情報を発信・共有できる基盤の構築を目指す。

事業名 ウィキペディアタウン亀山
対応アドバイザー 青木 和人
支援分野 デジタルアーカイブ／図書館
派遣回数 計3回（実地・オンライン）

(2) 支援内容

ウィキペディアタウンとは、地域の歴史や文化に関する情報をウィキペディアの記事としてまとめる英国発のワークショップ型の活動。

図書館の文献も活用し、イベントの企画から実施・振り返りまでの支援を実施。



① イベント企画・運営設計支援

- ・記述対象の選定、必要文献の整理、まちあるきルート確認、調査対象地の適否判断等
- ・撮影・情報収集・出典確認に関する実地指導



② 編集作業支援

- ・初心者への出典管理・編集ルール指導
- ・百科事典としての中立性確保や著作権配慮を解説
- ・伴走支援により、**全員が記事作成を達成**できるよう支援



(3) 支援成果

① 地域情報のウィキペディアを通じた世界発信

- ・学生から高齢者まで幅広い世代の市民が、**現地調査**を行ったうえでウィキペディア上に複数の亀山市関連記事の新規作成と加筆を行い、**市民自身の手により亀山の地域情報を発信**した。

② 市民の地域情報発信拠点としての図書館の新たな機能の実現

- ・亀山市図書館が従来の「知の蓄積」の役割だけでなく、ICTによる「知の発信」へと役割を広げ、**様々な市民と共に地域情報化を実践するための情報ハブ機能**を果たした。その際には、亀山市図書館の地域資料に関する蔵書活用も促進された。

その後の事業状況

- ・図書館では本事業を恒常化すると共に、**学校や地域団体との連携**を深め、成果の公開展示や講座化も計画し、**市民による地域情報化**を推進している。



ウィキペディアタウン亀山（関宿の例）



市民による地域情報化の推進